●講座情報

■みんなのおしゃべリルーム 「夫婦ってなんだろう…!?」

お互いの体験や話を聴きながら解決のためのヒントを探すためのルームです。あきらめかけているその気持ち、話してみませんか?

日 時:12/6(火)10:30~12:30 会 場:女性センター 生活アトリエ

対象・定員:パートナーとの関係に悩んでいる女性 ・ 5人

参加 費:無料

託 児: 有料(子ども1人につき500円) 対象は、生後6カ月~未就学児

*詳しくは、電話604-3304へお問い合わせください。

■終活セミナー 【全2回】 「これからの人生をより良く生きていくために】

自分らしい最期を迎えるために今できることは何かを考えてみませんか。

講 師:井上 治代さん

(NPO 法人エンディングセンター理事長/社会学博士)

日 時:12/9(金)、16(金)13:30~16:00

会 場:プラザおでって3階 大会議室

対象・定員:テーマに関心のある男女・30人 ※2回出席できる方

受講料:無料

申込方法: 11/21(月)10時から 電話(604-3303)にて先着順

■ IT活用講座 目指せ! MOS 試験 Excel2013

日 時:1/17(火)、18(水)、19(木)、24(火)、25(水)、 26(木)、31(火)、2/1(水)18:30~20:30 【全8回】

会 場:女性センター 生活アトリエ

対象・定員: 就労したい女性、スキルアップしたい女性 12人

託 児:有料 6カ月~小学校4年生

(子ども1人につき500円) 定員8人

受講料:500円+テキスト代2,160円

申込方法: 12/19(月)10時から電話(624-3583)にて受付

■ 芽でるネット・パソコンミニセミナー

① 「写真を加工して年賀状作成」 ② 「カレンダー作成」

日 時: ①12/8 (木) 10:00~12:00

②12/21 (水) 13:00~15:00

会 場:①女性センター 生活アトリエ ②起業応援ルーム対象・定員:起業や就職を目指している女性 ①6人 ②4人

受 講 料:無料

申込方法: 11/18(金) 10 時から 11/28(月) 17 時まで

電話(624-3583)にて受付 ※応募多数の場合は抽選

● 女性相談

相談受付電話 019-604-3304

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員が一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

● 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。

● 相談は無料です。秘密はかたく守ります。



もりおか女性センター

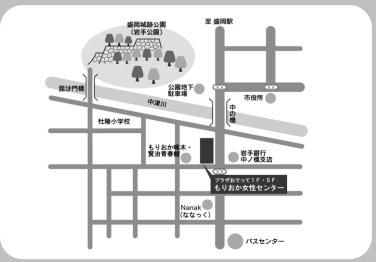
管理・運営:特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめ ざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設 です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10プラザおでって5階電話番号 (019)604-3303 FAX 050-2013-4750 開館時間 月曜日~金曜日9:00~21:30(土日祝17:00まで)休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって1階電話番号 (019)624-3583 FAX 050-2003-5778 開館時間 月曜日~金曜日 10:00~17:00 休館日 土日祝日、毎月第2火曜日、年末年始



(バス)

盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 徒歩3分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。 おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ http://mjc.sankaku-npo.jp

あとがき

- ◆フェスティバルの映画祭では、3本の映画を上映。3本全て見てくださる方がいったい何人いるのだろう!?と、企画はしてみたもののちょっと心配でした。"人生初の映画3本立て!"という参加者もあり、沢山の方たちが最後まで参加して下さり感激でした。(○)
- ◆女性センターの三大イベントのひとつであるフェスティバルも終わり、今年ももうあとわずか。先月、鮭の遡上を求めてあちこちの橋を廻ってみましたが台風の影響か残念ながら生きている鮭には出会えませんでした。そしてまたマイカー(自転車)からバス通勤の季節がやってきました。(S)

_{ひと ひと} ー女と男、ともに参画する社会をめざしてー

もりおか女性セシター

ニュースレター

2016年 11 月 No.63

内容

- ◆「なくそう!女性に対する暴力2016」のご案内
- ◆「フェスティバル 2016」事業終了報告
- ◆ 講座情報



平成28年度事業テーマ

『チャレンジしよう!さらにひろがる私のちから』

発行:もりおか女性センター



🥽 「なくそう!廿性に対する暴力 2016」 🥞 **運動週間:11月11日(金)~17日(木)**



内閣府の「女性に対する暴力をなくす運動」週間にあわせて、も りおか女性センターでは、「**なくそう!女性に対する暴力 2016**」 を上記日程で開催します。



女性に対する暴力には、DV(ドメスティ ック・バイオレンス)や性犯罪、売買春、 人身取引、セクハラ、ストーカーなどさま ざまあります。この運動は、暴力で苦しん でいる人にメッセージを届けるとともに、 暴力を容認したり表面化しにくくしてい る社会の意識を変えていくことを目指し、 全国的に繰り広げられています。 女性に対 する暴力の根絶に向けて、女性センターで もこの期間中、盛岡市内2カ所で街頭啓発 キャンペーンを展開します。



街頭啓発キャンペーン

- 11月12日(土) 12:00~15:00 イオンモール盛岡南 1階 さんさ広場
- 11月15日(火) 11:00~13:00 肴町アーケード 北日本銀行前



※ クイズに答えて、 防災グッズを GET!



東北電力の鉄塔が パープルに ライトアップ! (協力:東北電力岩手支店) 期間:11/11(金)

~25 (金)

■もりおか女性センター【常設】

- (プラザおでって5階) • パネル展示
- (デートDVパネル、女性に対する暴力パネル)
- メッセージ付き T シャツの展示 (11/12、15 を除く)
- ・関連図書コーナーの設置
- 関連ビデオの上映
- パープルリボンプロジェクト (パープルリボンツリーやキルトの展示等)





モリおか廿性センター フェスティバル 2016 終了!



トークをしていただきました。

<トークの一部をご紹介>

- 本日上映の映画について -

本当の優しさ、人に対する思いや

りがあればセクハラは起きないと

思います。女性たちも知恵を出し

合い、女性同士で手をつなぎ解決

に向かうことが大切で、この映画

には、様々なヒントが入っている

思います。

と思います。

もりおか女性センターでは、10月22日(土)、23日(日)の2日間フェスティバルを開 催し、メイン事業として、「映画祭」と「起業応援フォーラム」を行いました。

また、日頃、もりおか女性センターを利用し活動している団体の紹介展示や施設を回るスタ ンプラリーなども行い、女性センターを知っていただくよい機会となりました。秋晴れの中、 たくさんの方たちにご参加いただき盛況のうちに終えることができました。

> ■講演会「小さな力の商品開発」 ~人と人をつなぐ~



講演は、商品開発コーディネーターで(株)パイロット フィッシュ代表の五日市知香さんを講師にお招きしてお 話を伺いました。

SBB

五日市さんは、生産者と小規模事業者をコラボして新 商品を開発し、メディアに取り上げていただくための仕 掛けを考え、販路までトータル的にコーディネートされ ています。起業するときに3つのこと①営業はしない、

②
計員は自分1人だけ、③
裏方に徹するを決め、業者にならない、Win-win の関係になる/諦らめない/感謝の気持ちを忘れない に気をつけながら仕 事をされているそうです。常に生産者や小規模事業者に寄り添ったコーデ ィネーターを目指し、人と人、心と心をつなぐ五日市さんの思いを伝えて いただきました。

さらに起業応援マーケットでは、「結いの市」の御協力により五日市さん プロデュース商品も販売しました。

講演のあと、起業応援マーケット出店者 7 名に事業 PR をしていただきました。最後に、当センターの女性起業芽 でる塾講師、ザ・オフィスせき代表 関洋一さんから出店者 ヘコメントをいただき、講演会は終了となりました。

く参加者の声>

- * 五日市さん、関さんのお話はすごくためになりました。
- * 内容がとても素晴らしかったです。五日市さんもですが、起業される方 の根幹となる「思い」の部分、それを実現させるための手段やアイディ アのお話を聞けて、とても元気をいただきました!

- シニア仕性映画祭について -山上千恵子さん(右)と平賀センター長(左)

始まりは 2002 年、「女たちの映像祭」を開催。2012 年から、自分を 含め3人の女性でシニア女性映画祭をスタート。日本は現在、女性の4人 に1人が65歳以上のシニア。歳を取ると年齢差別やおばあちゃんと一括り にされる。いろんな女性がいていいじゃない!女性の視点から描かれた様々 な国のシニア女性を映像を通して観て感じて欲しいです。

今回は、映画祭という形で3本の映画を上映しました。午前は、「ベトナ

ムの風に吹かれて」、午後には、「42歳からの解放」と「和気あいあい?」の2

本を上映しました。終了後には、午後上映の映画をご紹介いただいた山上千

恵子さん(シニア女性映画祭ディレクター・映画監督)をゲストにお迎えし

映画というのは、それぞれの見方、感じ方があり、それが映画の良さだと

私たちがやっている映画祭のスタッフは、フェミニズム運動をしていたこ

ともあり、自己主張をしっかりしている作品を選ぶ傾向があります。「42

歳からの解放」もその一つ。女は幾つになっても女。社会につくられた「女

らしさ」に縛られるのではなく、自分らしく生きていくために、信念のもと

生き続けてきた逞しさ、強さが彼女を輝かせているのが映像から伝わって来

「和気あいあい?」は、韓国の教育用に作られたものです。女性が声を出し

ていくことの大事さを感じて欲しいとチャン監督からのメッセージをいた

だいています。"和気あいあい"とは、気分を和らげること。相手に対する

- 山上監督がいま製作している映画について -

ますね。女性監督ならではの映画だと思います。

85年の男女雇用機会均等法ができる前に戦っていた女たちがいたことを 今映像にしようと思っています。「女たちは戦いつづける」タイトルはまだ 仮ですが、できたら観て欲しいです。

く参加者の声>

- * 「ベトナムの風に吹かれて」は介護問題だけではなく、人種差別や移住 とかいろんな社会の問題が散りばめられていて、考えるきっかけになり ました。
- * 人生で初めて映画3本立てを観させていただきました。「42歳からの解 放」はとても衝撃的でした。女性目線の映画をみることができて貴重な 経験でした。
- * 考えさせる時間を作ってくださってありがたいです。
- * 山上さんのお話を直接聞くことができとても刺激になりました。

■起業応援マーケット 展示/販売 体験交流会 体験コーナーのメンタルヘルスの為の呼吸法

講座やさんさ裂き織り体験、アロマ膝ケア体 験教室、ローフード料理教室では、皆さん楽 しく参加されていました♪

ほかにファッションドール(着せかえ人形) のオリジナルの手作り服の紹介や苔玉、お茶 やお菓子などの販売もありました。









膝ケアカウンセリング



く参加者の声>

- * ひとり一人個性がでていておもしろかった。
- * アロマで膝ケアに参加。思っていた以上に良かったです。来て良かった!